

# 『導電性繊維によるウェアラブルデバイスに関する調査研究』

## 調査研究の目的

普及が見込まれるウェアラブルデバイスの種類や用途、生体情報を取得するセンサに用いられる導電性繊維などの素材や構造について、先行事例や動向調査を行うとともに、簡易センサの試作・評価を行う。

## 調査研究の内容

研究会を中心に以下を実施することで、産学官の連携を進め、具体的な研究テーマを提案する。

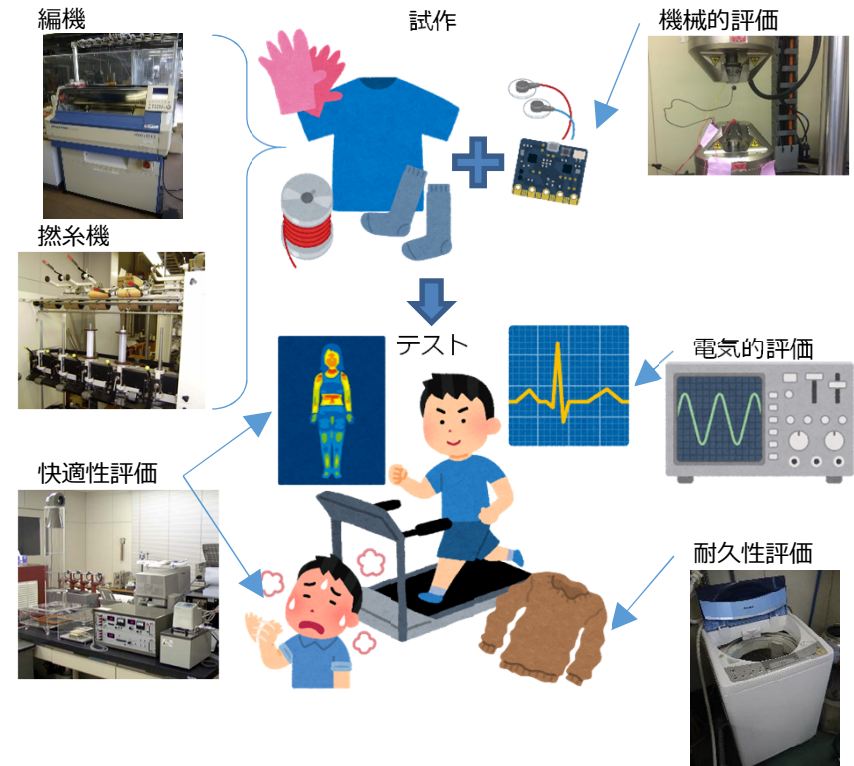
- ウェアラブルデバイスの技術動向調査、県内製造業への導入に対する課題抽出
- 導電性を有する繊維や高分子を用いたセンサの試作と計測テスト、快適性や耐久性の評価など

### 関連する企業(業種)、大学(研究分野)

- ・企業 (繊維製品製造業、医療・福祉機器製造業など)
- ・大学 (生体情報センシング、高分子・繊維材料など)

## 調査研究の結果、提案したい研究テーマ(例)

- ・繊維加工技術を活用した伸縮性に優れたウェアラブルセンサの開発
- ・テキスタイルへの導電性高分子のコーティング技術に関する研究



## 実用化が見込まれる製品や産業分野

- ・軽量、柔軟性に優れたフレキシブル基板
- ・IoTと連動した生体情報計測用ウェア

研究会名: 《ウェアラブルデバイス研究会》

【お問合せ】 新潟県工業技術総合研究所 素材応用技術支援センター 古畑 (電話:0258-62-0115)